

第401回 難研セミナー

下記により難研セミナーを開催しますので、多数御来聴下さい。

記

日 時：平成 19年 12月 14日（金）15:00～ 17:00

場 所：難治疾患研究所〔駿河台地区〕2階セミナー室

演 者：*Dr. Christof Niehrs*

(Division of Molecular Embryology GERMAN Cancer Research Center)

演 題：*Molecular Mechanism of DNA Demethylation*

要 旨： DNAメチル化はエピジェネティックな遺伝子発現調節に重要な働きをしている。DNAメチル化に関しては *de novo* のメチル化酵素である Dnmt3a および 3b が、それ自身は活性をもたないホモログである Dnmt3l との複合体を形成して機能しており、一度 DNA に入ったメチル化マークは、DNA複製の際、維持メチル化酵素である Dnmt1 によって保たれていることが知られている。しかし、DNAの脱メチル化酵素または脱メチル化反応に関しては、その実体は不明であり、これまで幾つもの候補が提出されたが、いずれも否定されている。本年、Niehrs 博士は DNA の修復にかかわる系が、DNA 脱メチル化に関与しているという論文を *Nature* 誌に発表して注目を集めている。BMB2007 のシンポジウムのために来日される Niehrs 博士に、難治疾患研究所でもセミナーをしていただく事になりました。BMB2007 の期間中ではありますが、興味のある方はご参加下さい。

参考文献

Barreto G et al. Gadd45 promotes epigenetic gene activation by repair mediated DNA demethylation. *Nature* 445, 671–675 (2007).

エピジェネティクス分野・分子細胞遺伝 共催

連絡先：エピジェネティクス分野 石野 (内線 (97) 8072)